

医療事故情報収集等事業 第 61 回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2020年1月～3月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表 1 報告件数及び報告医療機関数

	2020年			合計
	1月	2月	3月	
報告義務対象医療機関による報告件数	335	264	508	1,107
参加登録申請医療機関による報告件数	32	22	24	78
報告義務対象医療機関数	274	274	274	—
参加登録申請医療機関数	815	817	820	—

（第 61 回報告書 16 頁参照）

表 2 事故の概要

事故の概要	2020年1月～3月	
	件数	%
薬剤	99	8.9
輸血	1	0.1
治療・処置	338	30.5
医療機器等	31	2.8
ドレーン・チューブ	89	8.0
検査	66	6.0
療養上の世話	362	32.7
その他	121	10.9
合計	1,107	100.0

（第 61 回報告書 17 頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

- 1) 参加医療機関数 1,256（事例情報報告参加医療機関数 661 施設を含む）
- 2) 報告件数（第 61 回報告書 20 頁参照）
 - ①発生件数情報報告件数：217,378 件
 - ②事例情報報告件数：6,078 件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 持参薬の処方・指示の誤りに関する事例 【24～47 頁参照】
- (2) 輸液ポンプ・シリンジポンプの設定に関連した事例 【48～61 頁参照】
- (3) カテーテル・チューブの接続部の選択を誤った事例 【62～73 頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- (1) 抗リウマチ剤（メトトレキサート）の過剰投与に伴う骨髄抑制 【76～86 頁参照】
（医療安全情報 No. 2、第 2 報 No. 45）
- (2) 眼内レンズに関連した事例（第 15 回報告書） 【87～97 頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<http://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。